

■ 東工大 VG. ホームカミングデイ活動報告

日時：2013年5月26日 9:00～15:00

場所：東工大 大岡山キャンパス

参加者：17名（東工大 VG）

活動内容：

岩手県山田町にある「道の駅やまだ」様のご協力を得て、岩手県の物産展を行いました。東工大 VG の行っている活動の一つである東京工業大学写真洗浄プロジェクト(共催：学生支援 GP)において、岩手県山田町の写真を洗浄していました。このことが、今回、物産展を行うことができるきっかけとなりました。岩手県山田町は、岩手県の沿岸部に位置し海と山に囲まれ自然豊かな街です。しかし、未曾有の被害があった東日本大震災において、甚大な津波による被害がありました。

そこで、ホームカミングデイにおいて物産展を行い、被災地の復興支援、そして山田町の広報を行うことができました。全6品を販売しました（めかぶカステラ、山田生せんべい、道の駅やまだオリジナルうちわ、岩手道の駅やまだ限定大杉神輿復興キューピー、書籍「あの日から明日に向かって 東日本大震災 山田の記録」、書籍「岩手日報社特別報道写真集 平成の三陸大津波」）。6品のうち2品は完売し、たくさんの方々に活動に興味を持っていただけました。

また、本活動で得た収益及び購入者様からの支援金（72,150円）は全額「道の駅やまだ」様へお渡ししました。

感想：

当日は、卒業生だけでなく近所の方々にも商品を購入していただき、また山田町の情報誌を配布することができました。準備時には商品が売れるかとても不安でしたが、たくさんの人に来ていただき特にめかぶカステラ（大槌町）や山田生せんべい（山田町）と言った東京では買うことのできない食料品は全て完売することができました。売り上げたお金は全額「道の駅やまだ」様にお渡しし、被災地の復興に少しでも貢献できればと思います。またいつか機会があれば物産展を行いたいと思いました。

何より、このような活動をすることができたのは、「道の駅やまだ」様が東工大 VG の活動を理解し、ご協力してくださったからです。本当にありがとうございました。



